

# 兵庫県保険医協会 但馬支部ニュース

No.134

2013年6月15日発行

発行 兵庫県保険医協会但馬支部  
連絡先 〒668-0373 豊岡市但東町久畑1 2 6  
高橋診療所 TEL/0796-55-0036 FAX/0796-55-0008

## 但馬初の歯科会員懇談会を開催

～医科歯科会員懇談会に17人が参加～

但馬支部と歯科部会は、社保・審査対策を中心とした医科歯科会員懇談会を4月28日に日高地区公民館で開催。会員ら合わせて17人が参加した。指導・審査や監査の現状と対策について、医科では八木秀満協会審査対策副部長が講演。歯科では川村雅之理事と坂口智計評議員が話題提供した後、参加者で意見交換した。参加者の感想文を紹介する。

### 感 想 文

#### 「但馬初の歯科懇談会、ぜひ今後も開催を」

4月28日、初めて但馬地区で開催された歯科会員懇談会に参加させていただきました。

基本事項も含め、わかりやすい事例をパターン化し比較しながら、電子レセプト請求での注意点や縦覧点検の仕組み、紙レセプトとの違い、また今後の審査の方向性の傾向・予想など、貴重な資料をもとに教えていただきました。恥ずかしながら知らないことも多く勉強になりました。今後の治療や算定に参考にさせていただきたいと思います。

アットホームな環境で、お2人の講師の先生方には、その都度丁寧にお答えいただき感謝しております。

最後には自己紹介も兼ねて参加者全員が日々診療に思うこと、診療内容の地域性、治療、返戻事例、算定方法、査定、集団指導について…など、話す時間も設けていただきました。

非常に有意義で楽しい2時間でした。今回、講師の先生方はわざわざ遠方から来但してくださいました。但馬地区の会員の皆様もぜひとも機会がありましたら多数参加されることをおすすめ

(2面につづく)



講師を交えて意見交換が盛り上がった

（1面からつづく）

めします。参加の価値有りです！

最後に“何か疑問点等あればいつでもお気軽に保険医協会へお問い合わせ下さい。”との心強い締めのお言葉をいただきました。

今後もぜひとも定期的に但馬地区での開催をよろしく願います。

【美方郡・歯科 山田 真義】

## 「カルテ記載など日頃からの備えが重要」

4月28日、但馬支部で「指導監査問題学習会」を開催しました。はるばる但馬まで来て講演していただきました八木先生には感謝の言葉もありません。

八木先生のご講演内容について特に勉強になった点を列挙します。

### ○指導監査の現状

'08に指導・監査に関する業務が各県社会保険事務所から地方厚生局に移管して以降、医療機関への指導件数が増加している。同時に新規開業医に対する個別指導においても、診療録の記載不備等が指摘された場合は以前にはなかった診療報酬の返還を求められるようになった。

### ○個別指導の指摘事項

「症状が傷病名になっている例があり留意されたい」→症状名も含め厚労省の定める”傷病名マスター”で傷病名を入力している、文句があるなら厚労省に言え！

「電子カルテの書き方について、左側に症状や患者の訴え、右に所見や処方等を書くこと」→そんな設定の電子カルテなど、どこにもないだろうが！

（すみません。ご講演の内容を読み返していて、つい頭に来て個人的意見を書いてしまいました）

講演の中で「カルテの2号用紙に記載が求められる点数」については、今さらながら大変参考になりました。

### ○監査について

監査から保険医取り消しになり医療機関が取り消し無効を求めて提訴した事例を例に、監査の詳細をご講演いただきました。

その事例では、解雇させられた事務職員が匿名で告発したこと、告発事項は点数表・療養担当規則に違反していなかったが、監査が入ったことにより、他に行政からの言いがかりをつけられる隙のある事項が複数指摘され、保険医取り消し処分に至った経緯をご教示いただきました。

個別指導についても監査についても、日頃からカルテの記載等や院内掲示について備えておくことは、指導監査にかかわりなくとも、色々な面で行政や支払側から言いがかりをつけられる隙を見せない備えであるということが良く理解できた学習会でした。

それにつけても、行政や審査支払側の、隙あらば医療機関を潰しにかかろうという悪意をひしひしと感じるのは私だけでしょか？

【美方郡・医科 下山 均】

## 第83回評議員会 但馬支部からの発言

### 「支部活動報告－未入会対策、会員ニーズに応える支部企画を開催」

下山 均 理事(美方郡)

5月19日開催の第83回協会評議員会において、副支部長で協会理事の下山均先生が「支部活動報告－未入会対策、会員ニーズに応える支部企画を開催」について発言した。以下はその要旨。



下山先生が報告

但馬支部では長年にわたり支部活動にご尽力いただいた先輩会員が相次いでお亡くなりになられた。また、但馬地域の会員現勢において、未入会者が多数で危機的状況と認識している。

支部では、未入会対策として、3年前から支部活動の活発化をはかっている。谷垣正人副支部長による年2回の整形外科勉強会「他科を知る会」、古澤倫代支部幹事による「職員接遇研修会」、「医院経営研究会」、坂本健一支部幹事による「会員懇談会」の立ち上げなどを行ってきた。また、会員ニーズに応えるため、「保険請求事務講習会」や「在宅医療点数研究会」を但馬で開催した。

また、医科歯科一体の取り組みとして、4月28日に会員懇談会「指導・審査問題学習会」を八木秀満・川村雅之両協会理事、坂口智計協会評議員を講師に開催し、会員ら17人が参加した。歯科では、社保審査対策を中心とした会員懇談会は初めて開催で、参加者同士が日々の診療や診療内容の地域性などざっくばらんに懇談した。さらに、支部幹事からの声かけで最近開業された若手歯科医師が次年度より支部幹事を引き受けて頂くなど、大いに盛り上がった。支部では、今後も医科歯科一体の企画を定例化出来ればと考えている。

勤務医対策では、支部役員より各病院長宛の紹介状等の協力を得て、豊岡病院をはじめ、病院医局での資料配布等に取り組んだ結果、4月以降4人の勤務医の入会を得た。引き続き開業医と合わせて、病院対策にも取り組む。

今後は、IT勉強会、鶴飼万貴子弁護士による講演会の開催などを予定。また、診療報酬改定のリアルタイムメール配信サービスやネットによる勉強会の同時中継などいろいろと企画中であり、その成果については次回報告できると思う。

### 兵庫県保険医協会第45回総会ご案内

日時：6月16日(日)13時30分～ / チサンホテル神戸(高速神戸「神戸駅」徒歩1分)

・総会議事 13時30分～

・記念講演 15時30分～ ◇懇親会 17時30分～ (参加費不要)

『免疫老化と疾患』

講師：京都大学大学院医学研究科教授 湊 長博 先生

## 兵庫県保険医協会但馬支部 評議員・予備評議員（医科）・支部役員選挙の公示

兵庫県保険医協会 理事長 池内 春樹  
但馬支部長 新田 誠

協会規約第12条の2及び（細則）協会役員等の選出規定の第3条の2および第9条の1により、評議員・予備評議員（医科）選挙の公示を行います。

（細則）協会役員等の選出規定の第3条の3および第9条の2により、但馬支部役員選挙の公示を行います。

### 【役職と定数】

評議員 2名 予備評議員 1名

兵庫県保険医協会規約 第18条

「評議員は、各支部または歯科部会を代表し、会員の意見を評議員会に反映するとともに、本会の方針に沿い、各支部または歯科部会の活動の中心となる。予備評議員は、評議員を補佐するとともに、評議員会に評議員欠席の際には評議員として出席する。」

支部長 1名 副支部長 若干名 幹事 若干名

【任期】 2年

【改選日時】 7月21日（日）13時 但馬支部第27回総会／但馬長寿の郷

【立候補締切日時】 7月16日（火）正午

### 【立候補届出の方法】

立候補希望者・推薦希望者は、協会事務局：足立(078-393-1805)までお申し出ください。用紙をお届けします。「立候補届」「推薦届」に必要事項を記入の上、事務局へ持参または郵送ください。なお、評議員の歯科については、歯科部会で選出します。

### \*お知らせ\*

■兵庫県保険医協会のホームページは、

<http://www.hhk.jp/>

■会員専用のメーリングリストを開設しております

登録いただける方は下記までお知らせください

e-mail:hyogo-hok@doc-net.or.jp TEL:078-393-1801

